

## 2025年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
1100111016	英語 English	西川 裕子			1	選択	1前期

### 科目的概要

「英語」は、1年生前期に開講されるスキルリテラシー・教養科目の一つで、1~2年にある外国語科目（選択）のうちの一つです。DP5にある建学の精神・社会人基礎力・pisa型学力・直観力・自然体を修得しながら、DP2にあるように「社会的に自立して生きていく上で必要なスキルリテラシー・教養等に関する一般的知識・技能を身につける」人材になることを目指すための科目の一つでもあります。将来は、多文化共生社会のなか、衣・食・住に関する活動を通して、外国人と共同で仕事をしたり、外国人子弟と関わったりすることがあると思います。その時に慌てずに日本語以外の言語でもコミュニケーションが取れるように、英語の基礎力を身につけます。授業では、読む・聞く・話す・書くの4技能を通して英語を学ぶと同時に、自学自習のための学習技術を身につけます。

学修内容	到達目標
① 英語の基本文法を学ぶ。 ② 英語の実用表現を学ぶ ③ 英語の学習方法を学ぶ。 ④ 英語を利用する場面に突然に出会っても、慌てないで対処する方法を学ぶ。 ⑤ 学修を通して、自分の課題に気づく。	① 英語の基本文法を理解できるようになる。 ② 英語の実用表現を運用できるようになる。 ③ 英語習得のために自学自習ができるようになる。 ④ 英語を利用する場面に突然に出会っても、慌てないで対処できるようになる。 ⑤ 学修を通して、自分の課題に気づき、解決に向かって動くことができるようになる。（課題解決）

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	積極的に応答・発表ができる。
	働きかけ力	
	実行力	授業の予習・復習や課題を着実にこなすことができる。課題を期限内に提出することができる。
考え方抜く力	課題発見力	英語を使う時のために必要な力が何かを認識することができる。復習を通して、改善点に気づくことができる。そして、解決に向かって動くことができる。
	計画力	
	創造力	・日本語の枠を越えて、発想の転換をすることができる。 ・相互理解のためにできることはないか、考えることができる。
チームで働く力	発信力	聞き手を意識して、相手の目を見て（アイコンタクト）、はつきりと話すことができる。
	傾聴力	集中力を高めて、他者の説明や発表を聴き、他者の説明・発表から学ぶことができる。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	・時間を守ることができる。 ・私語を慎むなど、授業時の基本的ルールを守ることができます。 ・課題の提出期限を守ることができます。
	ストレスコントロール力	

### テキスト及び参考文献

Peter Vincent、中里菜穂子、Alan Meadows著『Speaking of People（人とつながる英語コミュニケーション）』南雲堂、2020年。2300円（税別）

\*Google Classroomなども適宜利用します。

\*一橋大学語学ライブラリー「[https://www.rdcche.hit-u.ac.jp/11/hint/en\\_rcmd\\_sites.html](https://www.rdcche.hit-u.ac.jp/11/hint/en_rcmd_sites.html)」なども利用します。

### 他科目との関連、資格との関連

「英語」は1年生前期の「スキルリテラシー・教養科目」の一つに位置付けられており、英語を学ぶ上での基本を、読む・聞く・話す・書く、の4技能を通して学習します。さらに学習する場合には、1年生後期に開講される、同じく「スキルリテラシー・教養科目」の「英会話」があり、英語での発信力を高めるための学習を行っていきます。また、他の言語も学びたい場合は、2年生前期に「中国語」、2年生後期に「ハングル」もあります。

学修上の助言	受講生とのルール
英語学習は黙読で終わらせず、音読、聴き取り、暗唱を行ってください。特に音読はとても大切です。大きな声で発音してみましょう。	・授業に積極的に参加してください。 ・20分を超える不在（遅刻・早退・中抜け）は欠席扱いになります。 ・辞書（高校時代のもので良い）を持参してください。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	40	① ✓	筆記試験によって、授業で扱った表現と文法事項を理解し、正確に書けるかどうかを評価します。 *筆記試験の中での割合 知識の獲得（英語の文法、単語、実用表現などの基礎知識）：80% 知識の活用（英作文〔文法的に正確な文を書くことができる。論理的な英文を構成することができる。〕）：20% *筆記試験としては、pisa型学力の①②③「知識・情報等の資源を獲得する力、活用する力、ならびに、活用して解決する力」が発揮できているかどうかを評価できるものを出します。
			② ✓	
			③ ✓	
			④ ✓	
			⑤ ✓	
	小テスト	20	① ✓	小テストによって、平常の力を評価します。（テキストの内容から、文法や単語、英語表現などを出題します。）基本的には、知識の獲得状況を見ます。 *毎週のテストの点数の平均と、それを中心に、行い方、復習の程度なども加味します。 *小テストとしては、pisa型学力の①②③「知識・情報等の資源を獲得する力、活用する力、ならびに、活用して解決する力」が発揮できているかどうかを評価できるものを出します。 *小テストの出題範囲は、一つ前の授業の最後に伝えます。 (獲得・活用) 知識を獲得し、知識を使って問題に正しく解答できる。(70%) (解決) 間違えた個所と未修得の知識を認識してきちんと復習し、次回は正しく運用できるようにする。(30%)
			② ✓	
			③ ✓	
			④ ✓	
			⑤ ✓	
	平常評価	0	①	
			②	
			③	
			④	
			⑤	
	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	30	① ✓	・授業中の応答・発表の数と質（正確さ、適切な声の大きさ、発音、抑揚）を評価します。 ・また、宿題、課題などにより、平常の努力を評価します。毎週のクラスルームや紙の宿題の提出状況を中心に、課題の行い方、復習の程度、知識の定着度なども加味します。Googleクラスルーム上や紙で出された課題を、期限内に提出しましょう。内容を修得できたかは、小テストおよび期末テストで確認します。 *発表、宿題、課題としては、pisa型学力の①②③「知識・情報等の資源を獲得する力、活用する力、ならびに、活用して解決する力」が発揮できているかどうかを評価できるものを出します。 (獲得) 知識を獲得する。(40点) (活用) 知識を駆使して、発表や応答、課題を行うことができる。(40点) (解決) 間違えた個所と未修得の知識を認識してきちんと復習し、次回は正しく運用できるようにする。(20点)
			② ✓	
			③ ✓	
			④ ✓	
			⑤ ✓	
	社会人基礎力（学修態度）	10	① ✓	主体性：積極的に応答・発表ができる。 実行力：授業の予習・復習や課題を着実にこなすことができる。課題を期限内に提出することができる。 課題発見力：英語を使う時のために必要な力が何かを認識することができる。復習をして、改善点に気づくことができる。そして、解決に向かって動くことができる。 創造力：日本語の枠を越えて、発想の転換をすることができる。 相互理解のためにできることはないか、考えることができる。 発信力：聞き手を意識して、相手の目を見て、はつきりと話すことができる。 傾聴力：集中力を高めて、他者の説明・発表を聞き、他者の説明・発表から学ぶことができる。 規律性：時間を守ることができる。私語を慎むなど、授業時の基本的ルールを守ることができる。課題の提出期限を守ることができる。
			② ✓	
			③ ✓	
			④ ✓	
			⑤ ✓	
総合評価割合		100		

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S(秀)：筆記試験の点数が90点以上である。小テストの平均点が90点以上である。会話文の実演をしっかりと行い、内容（正確さ、適切な声の大きさ、発音、抑揚の付け方）も優れている。	B(良)：筆記試験の点数が70点以上である。小テストの平均点が70点以上である。会話文の実演を行い、内容（正確さ、適切な声の大きさ、発音、抑揚の付け方）の70%が形になっている。
A(優)：筆記試験の点数が80点以上である。小テストの平均点が80点以上である。会話文の実演をしっかりと行い、内容（正確さ、適切な声の大きさ、発音、抑揚の付け方）も優れている。	C(可)：筆記試験の点数が60点以上である。小テストの平均点が60点以上である。会話文の実演を行い、内容（正確さ、適切な声の大きさ、発音、抑揚の付け方）の60%が形になっている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>シラバスを確認する。</li> <li>Googleクラスルームの使い方を学ぶ。</li> <li>音声のダウンロードの仕方を確認する。</li> <li>Unit 1の文法事項の確認をする。be動詞と一般動詞のYes/No疑問文の確認をする。</li> <li>簡単な自己紹介を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義・演習（問題を解き、本文を読む練習をする。）</li> <li>必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> <li>Googleクラスルームの利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガイダンスをきちんと理解することができる。</li> <li>内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。</li> <li>現在時制について理解できる。</li> <li>簡単な自己紹介ができる。</li> </ul>	<p>(予習) テキストを手に入れて、特に最初の方を中心に、ざっと目を通しておく。      (復習) • be動詞と一般動詞のYes/No疑問文について復習する。      • Googleクラスルームの使い方を復習し、音声をダウンロードする。</p>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	Unit 1（自己紹介をする、相手のことを尋ねる）を学習する。（相手のことを尋ねる表現、be動詞と一般動詞のYes/No疑問文、疑問詞を使った疑問文を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。）	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義・演習（問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。）</li> <li>必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。</li> <li>Googleクラスルームの利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。</li> <li>小テストなどで60点以上をとることができる。</li> </ul>	<p>(予習) Unit 1の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。      (復習) • 授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。      • 小テスト(Unit 1分)の準備をする。</p>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>Unit 1についての小テストを行う。</li> <li>Unit 2（職業を尋ねる）を学習する。（職業についての単語、一般動詞の現在形の疑問文を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Unit 1で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>講義・演習（問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。）</li> <li>必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。</li> <li>Googleクラスルームの利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。</li> <li>小テストなどで60点以上をとることができる。</li> </ul>	<p>(予習) • Unit 2の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。      (復習) • 授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。</p>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	Unit 2（職業を尋ねる）を学習する。（時間を表す表現、現在進行形を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。）	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義・演習（問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。）</li> <li>必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。</li> <li>Googleクラスルームの利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。</li> <li>小テストなどで60点以上をとることができる。</li> </ul>	<p>(予習) • Unit 2の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。      (復習) • 授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。      • 小テスト(Unit 2分)に備える。</p>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>Unit 2についての小テストを行う。</li> <li>Unit 3（人物の特徴を言う）を学習する。（外見を表す時に使う単語や表現を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Unit 2で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>講義・演習（問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。）</li> <li>必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。</li> <li>Googleクラスルームの利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。</li> <li>小テストなどで60点以上をとることができる。</li> </ul>	<p>(予習) • Unit 3の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。      (復習) • 授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。</p>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	Unit 3（人物の特徴を言う）を学習する。（比較級と最上級を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。）	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義・演習（問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。）</li> <li>必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。</li> <li>Googleクラスルームの利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。</li> <li>小テストなどで60点以上をとることができる。</li> </ul>	<p>(予習) • Unit 3の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。      (復習) • 授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。</p>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンデマンドでの実施</li> <li>Review 1-3を学習する。（Unit 1-3で学習した単語や文法、表現を確認しながら、リスニング、ワークなどをを行う。）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンデマンドでの実施</li> <li>ビデオにてUnit 1-3の復習解説を聞き、課題を行って提出する。後日フィードバックを受けて復習する。（解説を聞き、読む練習をする。単語を覚える。フィードバックによって、できなかった部分を認識し、復習につなげる。）</li> <li>課題やビデオはGoogleクラスルーム上で出す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。</li> <li>クラスルームにあるオンデマンド用の課題をしっかりと行って、期限内に提出することができる。</li> </ul>	<p>(予習) • Review 1-3の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。      (復習) • 授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。      • 小テスト(Unit 1-3分)に備える。</p>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>Unit 1-3についての小テストを行う。</li> <li>Unit 4（出身を尋ねる）を学習する。（現在形を使った質問と答え、国籍や言語に関する単語を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどをを行う。）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Unit 1-3で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>講義・演習（問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。）</li> <li>必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。</li> <li>Googleクラスルームの利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。</li> <li>現在形を利用した質問と答えについて理解することができる。</li> <li>国籍と言語についての単語を理解することができる。</li> <li>小テストなどで60点以上をとることができる。</li> </ul>	<p>(予習) • Unit 4の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。      (復習) • 授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。</p>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	Unit 4（出身を尋ねる）を学習する。（現在形を使った質問と答え、国籍や言語に関する単語を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどをを行う。）	・講義・演習（問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかつた部分をしっかりと認識し、復習につなげる。） ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	（予習）・Unit 4の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。 （復習）・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・小テスト(Unit 4分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	・Unit 4についての小テストを行う。 ・Unit 5(好き嫌いについて表現する)を学習する。(好きや嫌いの表現の仕方、好き嫌いの程度の表現、同意する時やしない時の表現の確認をしながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	・Unit 4で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習（問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかつた部分をしっかりと認識し、復習につなげる。） ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	（予習）・Unit 5の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。 （復習）・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	Unit 5(好き嫌いについて表現する)を学習する。(食べ物についての単語、動名詞と不定詞の用法の確認をしながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	・講義・演習（問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかつた部分をしっかりと認識し、復習につなげる。） ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	（予習）・Unit 5の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。 （復習）・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・小テスト(Unit 5分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	・Unit 5についての小テストを行う。 ・Unit 6(性格を描写する)を学習する。(性格を表す表現や単語、比較級・最上級を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	・Unit 5で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習（問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかつた部分をしっかりと認識し、復習につなげる。） ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	（予習）・Unit 6の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。 （復習）・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	Unit 6(性格を描写する)を学習する。(仮定法の表現を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	・講義・演習（問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかつた部分をしっかりと認識し、復習につなげる。） ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	（予習）・Unit 6の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。 （復習）・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・小テスト(Unit 6分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	・Unit 6についての小テストを行う。 ・Review(Unit 4-6)を学習する。(Unit 4-6で学習した単語や文法、表現を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどをを行う。)	・Unit 6で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習（問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかつた部分をしっかりと認識し、復習につなげる。） ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	（予習）・Review 4-6の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。 （復習）・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・Unit 1-6を復習して小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	・まとめを行う。 ・Unit 1-6についての小テストを行う。 ・Unit 1-6を復習する。	・Unit 1-6で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習（問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかつた部分をしっかりと認識し、復習につなげる。） ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	（予習）・今まで学習してきた内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。 （復習）・授業で習ってきたことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・学期末試験に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力